DIAMOND
Quarterly
［ダイヤモンド クォータリー］

東証プライム市場に上場する企業の経営者・役員、
約21,000名を含む56,000名のエグゼクティブに
直送するマネジメント誌

2024年 春 号
＜3月末発行予定＞

〈連合広告企画〉

人権デューデリジェンスの実践
（仮題）

対象企業／ソリューション

- 人権DD支援サービス
- ESGリスク管理コンサルティング
- 人権DD研修サービス
- その他関連サービス

ダイヤモンド社

■企画趣旨

サステナブル経営において最重要アジェンダである「人権リスクマネジメント」について、企業経営層を中心としたコーポレート部門やESG関連部署の意思決定層に訴求いたします。

2011年に国連で「ビジネスと人権に関する指導原則」が採択されて以降、欧米を中心として人権尊重の取り組みを企業に求める法規制が広がっています。日本でも国際規範に基づき、2020年に「ビジネスと人権に関する行動計画」が、2022年9月13日には「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のためのガイドライン」が発表され、企業規模や業種、組織構成、事業活動に関係なく「全ての企業」を対象として、人権方針の策定と人権デューデリジェンス（DD）の実施、救済の実施（または救済メカニズムの構築）が求められるようになりました。

また、2021年6月に改訂されたコーポレートガバナンス・コードには、「人権の尊重」という文言が織り込まれ、プライム市場に上場する企業の取締役会に対しては、中長期的な企業価値向上の観点に基づき「人権の尊重」を経営の重要課題と認識したうえで、積極的かつ能動的に取り組むことが要請されています。企業が直接関わるステークホルダーだけでなく、取引先の従業員や地域住民、自社製品のユーザーの先にある社会など、サプライチェーン上で生じる人権侵害に間接的に加担するリスクも考慮することが必要なのです。特に機関投資家は、企業価値の毀損に繋がるリスクとして、その状況を問題視しています。

しかし、2021年に実施した経産省の調査によると、対象となる上場企業のうち人権方針を策定している企業は69％、人権DDを実施している企業は52％にとどまっており、実施していない理由の32％は「実施方法が分からない」という結果となりました(経産省「日本企業のサプライチェーンにおける人権に関する取組状況のアンケート調査」 ）。日本企業の人権への取り組みは着実に進んでいるものの、国際的に見れば評価はまだ低く、認識と対策は不十分なのです。

そこで、ダイヤモンド クォータリー2024年春号では、「**人権デューデリジェンスの実践**」と題した広告企画を実施いたします。人権DD支援や人権ビジネスにおけるコンサルティングサービスなど、貴社の豊富な知見やソリューションを訴求いただくことが可能です。

※企画内容、インタビュー候補は予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。

■特集テーマ

企業経営における価値観の転換（仮題）

［企画概要・趣旨］

デジタル化とグローバル化は社会の変化を加速させています。それは、ハードロー（法律・条例）やソフトロー（社会的規範）にも大きな影響を及ぼしています。AI（人工知能）や自動運転、先端医療、宇宙開発などさまざまな分野で最新のテクノロジーを社会実装し、イノベーションを実現するためには、倫理的・法的・社会的課題（ELSI）を特定し、対策を立案・実行しなくてはなりません。背後にある国・地域や個人や企業の価値観の解明を含め、包括的な視野でいかにELSIの解決を図り、変革をどのようにマネジメントしていくべきか。斯界の権威に問います。

●特集インタビュー候補

［アカデミア・有識者候補］

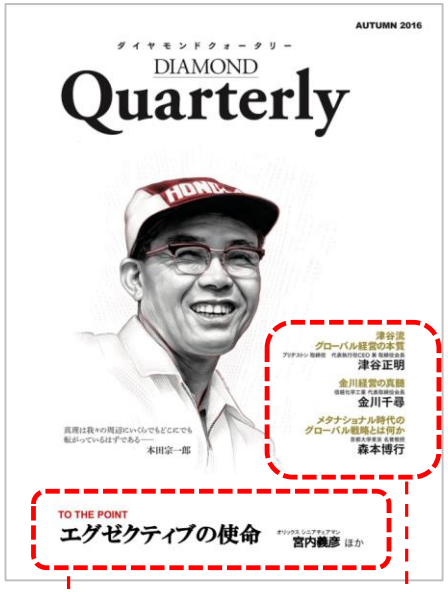
中央大学ELSIセンター所長／国際情報学部教授、東京大学大学院特任教授
ELSIセンター所長
須藤 修氏
【略歴】※中央大学HPより
https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003445_ja.html

大阪大学社会技術共創センター センター長／データビリティフロンティア機構教授
岸本 充生 氏
【略歴】※大阪大学社会技術共創センターHPより
https://elsi.osaka-u.ac.jp/researcher_voice/260

●巻頭インタビュー（経営者・アカデミア）候補

未定

表紙イメージ



特集タイトル

巻頭インタビュー
コンテンツ

※企画内容、インタビュー候補は予定です。予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。

■媒体概要

ダイヤモンド社が保有する法人データベース250,000件の中から、東証プライム市場に上場する企業＋売上高400億円以上の非上場企業のCクラスを含む経営者および取締役・執行役員約21,000人を抽出し、個人名宛で直送する唯一無二のマネジメント誌です。

ダイヤモンド クォータリーは、 2013年にダイヤモンド社100周年記念事業として生まれ、3年後の2016年10月に現在の誌名、発行形態で創刊いたしました。

以降、日本を代表する経営者、アカデミズムなどのへのインタビューをはじめ、コンサルティングファームやITスペシャリストへの取材記事など、本質的で実践的なコンテンツを多数掲載しており、読者である経営マネジメント層から高い支持をいただいています。

また、近年は誌面とともにデジタル版の配信、オンラインでの展開、イベント開催などにも力を入れており、今後さらに読者とのリレーションや接点を強化していく予定です。

誌面版＋デジタル版

■媒体概要（詳細）

発行日　：3月、7月、10月、12月発行（年4回・季刊）
発行形態：コントロールドサーキュレーション（選ばれた読者のみに送付）
販売価格：無料　※電子版は880円（税込）で販売
発行部数：約56,000部（雑誌21,000部＋デジタル版35,000部）

オンライン

イベント

■連合広告企画

企画テーマを定めた**マルチスポンサー型の広告企画**です。**企画テーマにあわせて冒頭に総論記事**の掲載がございます（※）。

●連合広告企画（掲載イメージ）

B社　　A社　　企画総論
（2-4ページ想定）

※ご参画企業が1社の場合は総論はつかず、単独での掲載となります。

■広告タイアップ（2ページ～）

スポンサー企様の**企業広告、製品・サービス**の特長や優位性、導入メリットなどを訴求いただける**記事体広告**です。

＜掲載イメージ＞

●広告タイアップ2ページの場合
https://www.diamond.co.jp/go/dquarterly/21/

企業ロゴ

問い合わせ先

クレジット
（制作：ダイヤモンド社ブランドコンテンツチーム）

＜掲載料金＞

ページ数	料金
2ページ	2,000,000円
4ページ	3,800,000円
6ページ	5,200,000円

※取材・制作費を含みます。
※料金は税抜です。

■DQオンラインへの転載

雑誌に掲載したコンテンツ（タイアップ記事）を
オンライン転載し、リーチを拡大します。

《展開イメージ》

●DQオンライントップ

https://diamond.jp/list/quarterly

●タイアップページ

●DOL、DHBRオンライン

※掲載内容は誌面と同様です。
※誘導はDQオンライントップ
　およびダイヤモンド・オンライン、
　DHBRオンラインなどから行います。
※ご要望により、オンライン単独での
　掲載も承ります。
※二次利用（広告主サイトからのリンク）
　についてはお問い合わせ下さい。

＜転載料金＞

ページ数	料金	保証PV
2ページ	700,000円	2,500PV
4ページ	1,000,000円	5,000PV
6ページ	1,800,000円	10,000PV

※雑誌料金への追加料金です。
※8ページ以上の場合はお問合わせ下さい。
※誘導方法は弊社に一任となります。
※オンラインのみでの展開も可能です。仕様/料金等は
　ご相談ください。
※料金はすべて税別です。

■純広告料金

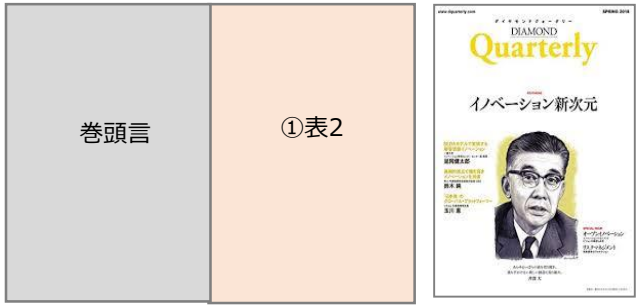
表紙周りの**特別なスペース**。中面も掲載可能です。

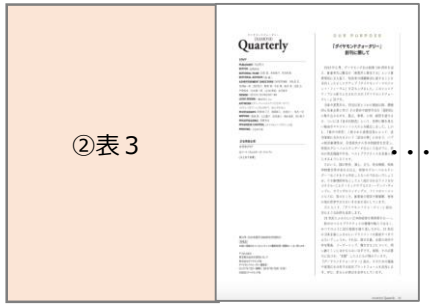
＜掲載料金＞

ページ数	料金	サイズ（天地×左右）
①表2	**1,000,000円**	280×210mm※
②表3	**900,000円**	280×210mm
③表4	**1,300,000円**	260×190mm
見開2ページ	**1,800,000円**	280×420mm
1ページ	**900,000円**	280×210mm

※原稿はスポンサー企業様にてご用意ください。
※表2は見開きも可能ですので、ご希望の場合はお問い合わせ下さい。
※料金は税別です。

表紙



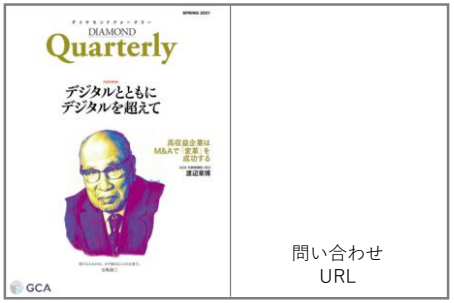


③表4

オプションメニュー：コンテンツ二次利用・同梱

DIAMOND Quarterly

■抜き刷り



表紙　　裏表紙

	4ページ		6ページ		8ページ		10ページ	
部数	基本料金	上積単価	基本料金	上積単価	基本料金	上積単価	基本料金	上積単価
1,000部	**350,000円**	0	**368,000円**	0	**384,000円**	0	**416,000円**	0
1,000部以上	**350,000円**	15	**368,000円**	23	**384,000円**	26	**416,000円**	36
5,000部	**410,000円**	14	**460,000円**	21	**488,000円**	23	**560,000円**	32
10,000部	**480,000円**	12	**565,000円**	20	**603,000円**	22	**720,000円**	30

●表紙は弊社が定める抜き刷り専用のデザイン・フォーマットとなります。
●裏表紙には、ロゴ、住所、URLなどの簡単な企業情報を入れていただくか、純広告を入れることが可能です。
※上記以外の部数、ページ数の料金はお問い合わせください。

■同梱サービス

パンフレット
広報誌など

●1号あたり**4**社限定で、経営者**21,000名**へ本誌を送付する際に、企業様からご提供いただくパンフレット、広報誌、セミナーチラシなどを同梱するサービス。
※その他、ダイヤモンド社からのお知らせが入る場合がございます。
●利用料金：**1,500,000円**
●利用条件：**本誌に100万円以上のご出稿主様限定**
●同梱規定：4社限定、重量50g以内、厚さ5mm以内
●印刷物は広告主様にてご用意ください。

■誌面PDF

●利用料金：1ページあたり　**100,000円**
●利用期間：ご利用開始日から１年間
●使用範囲：自社ホームページ、イントラネットでの掲載に限ります。
※他社メディアでの掲載はご遠慮ください。

料金はすべて税別です。

DIAMOND Quarterly

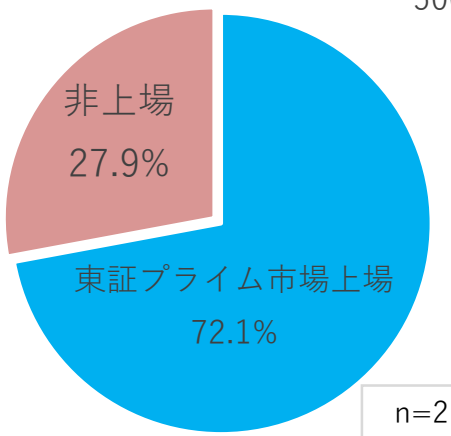
［ダイヤモンド クォータリー］

ダイヤモンド クォータリー（DQ）
媒体概要

本誌読者属性① 上場区分／従業員規模／役職／売上

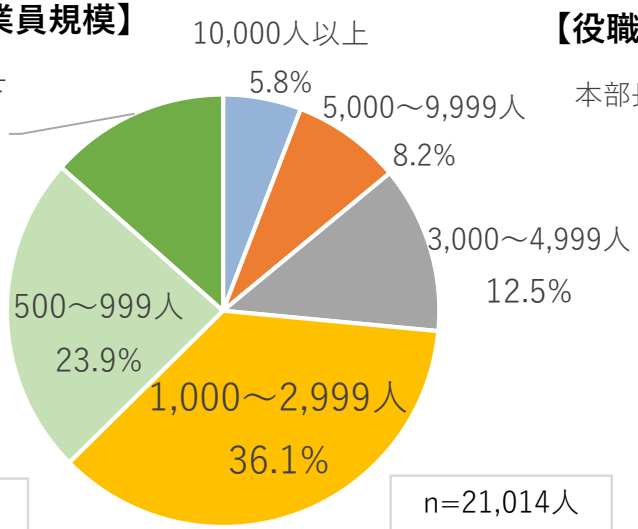
DIAMOND Quarterly

【上場区分】



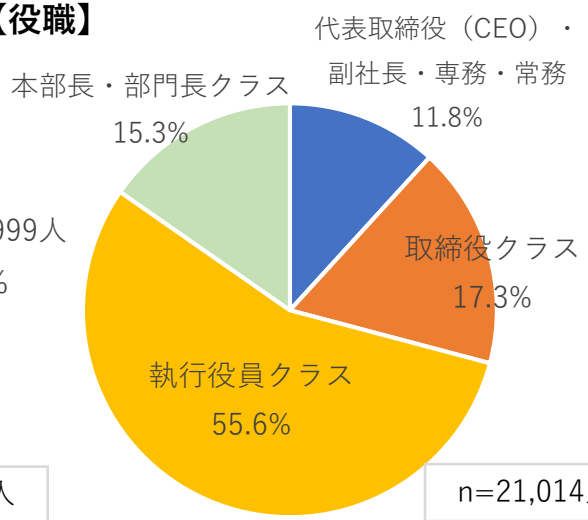
n=21,014人

【従業員規模】



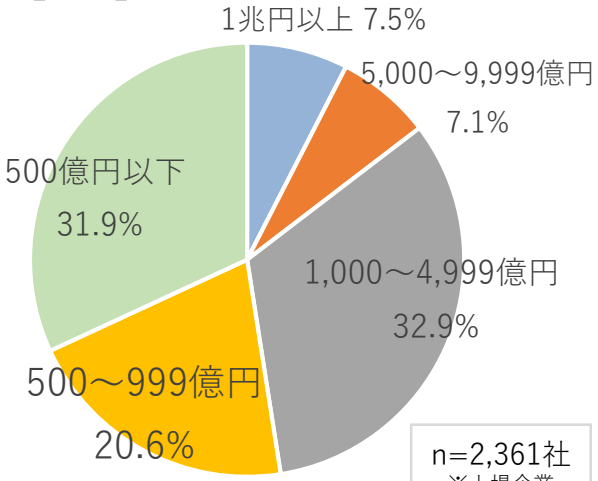
n=21,014人

【役職】



n=21,014人

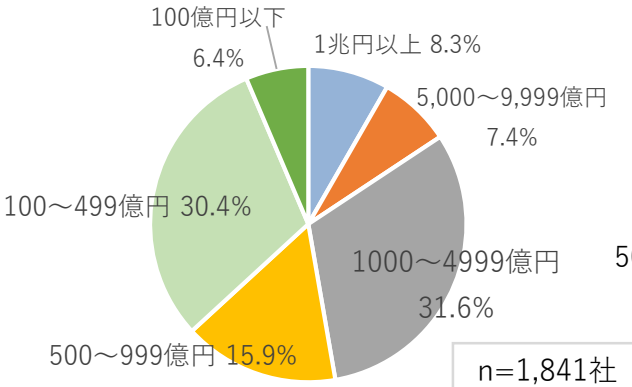
【売上】



n=2,361社
※上場企業

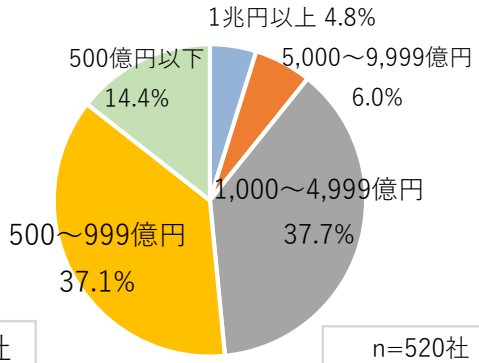
【売上（上場・非上場の内訳）】

〈東証プライム上場企業〉



n=1,841社

〈非上場企業〉

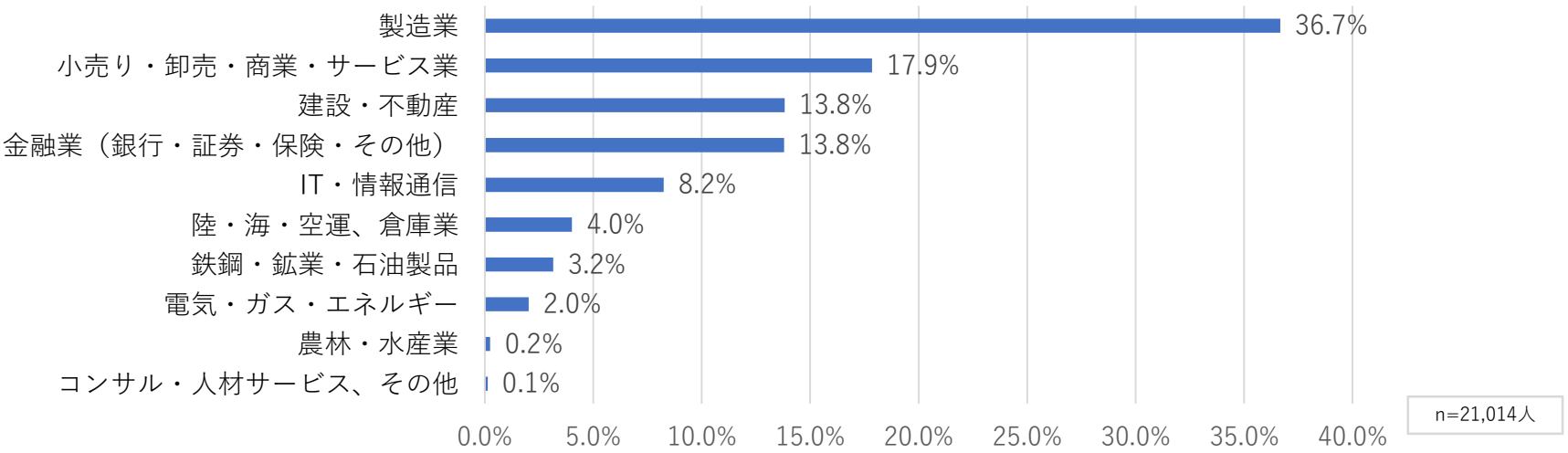


n=520社

本誌読者属性② 業種

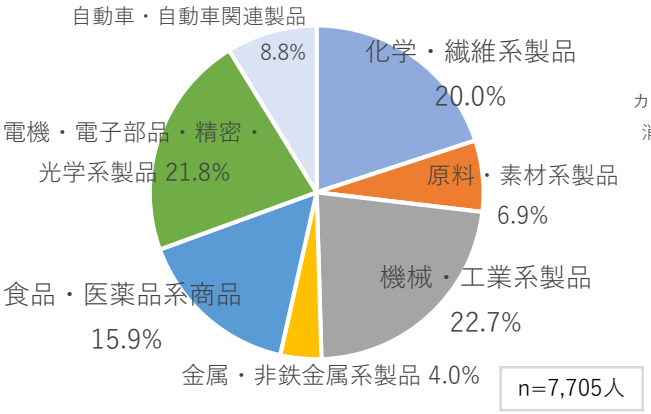
DIAMOND Quarterly

【業種】

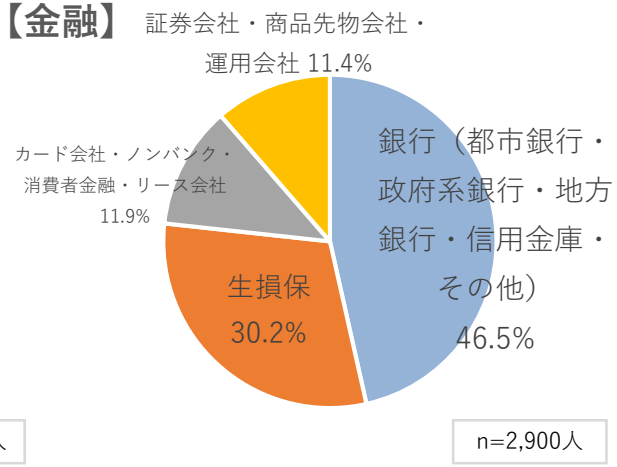


【業種内訳】

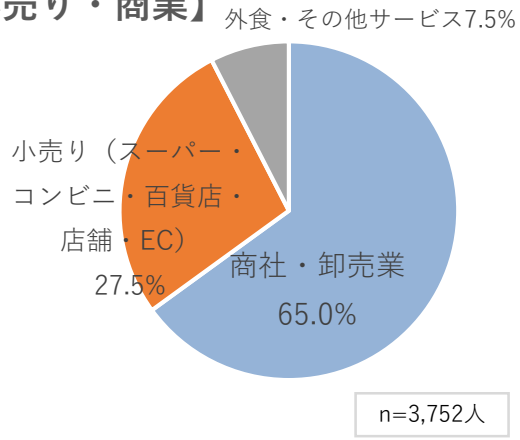
【製造業】



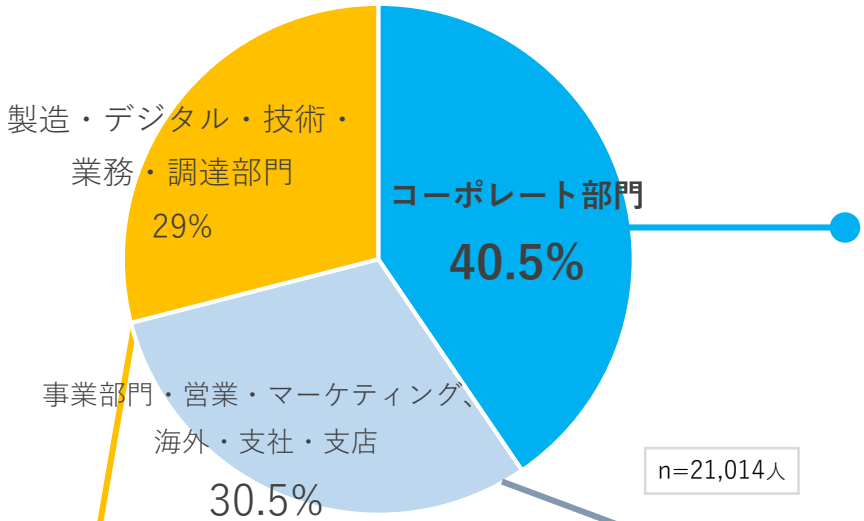
【金融】



【小売り・商業】

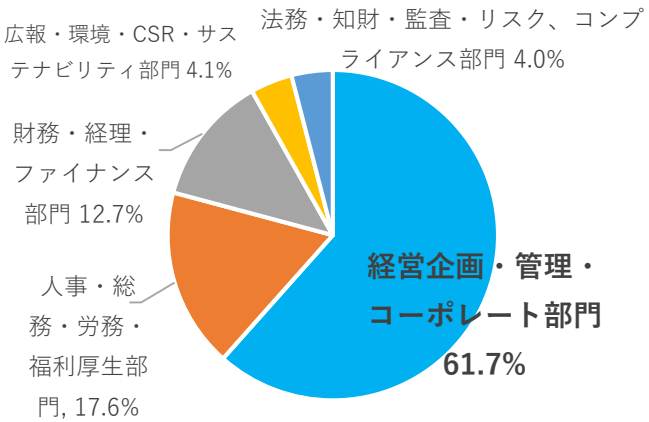


【部門】



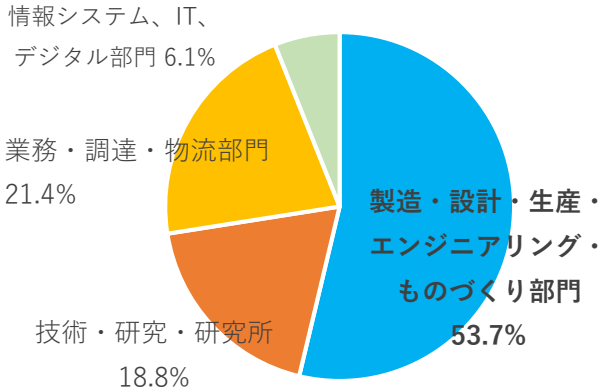
n=21,014人

【コーポレート部門内訳】



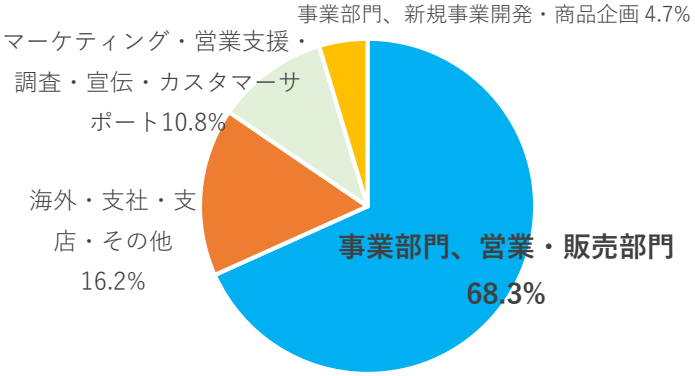
n=8,509人

【製造・デジタル・技術部門】



n=6,095人

【事業部門・営業・マーケ・海外・支社】



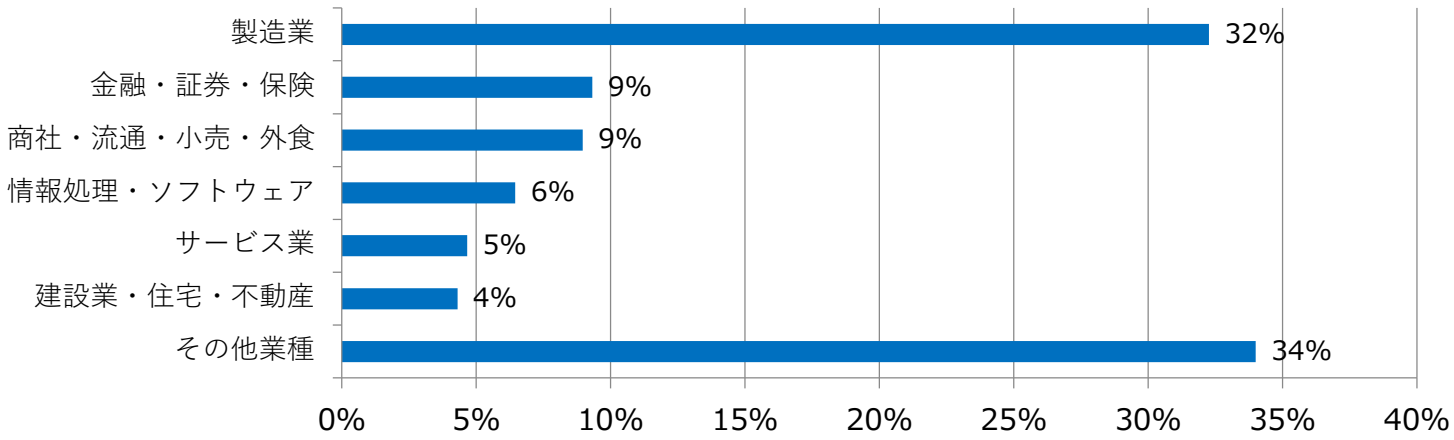
n=6,410人

デジタル版読者属性（業種／役職／従業員規模）

DIAMOND Quarterly

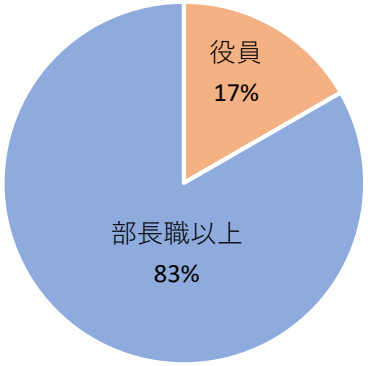
ダイヤモンド・オンライン、DHBRオンラインに登録する企業規模1,000名以上、経営者・役員、部長格35,000通に配信。

【業種】



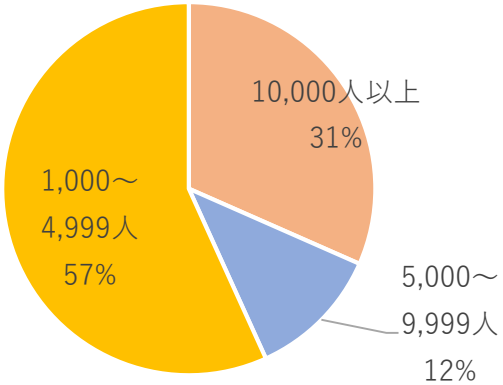
n= 3 4,722人

【役職】



n= 3 4,722人

【従業員規模】



n= 3 4,722人

※配信タイミングにより通数は変動する場合があります。

DIAMOND Quarterly

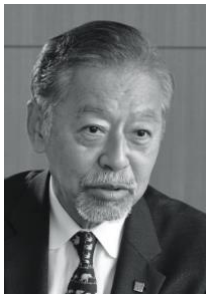
■経営者

これまでにご登場いただいた経営者 ※前身の媒体を含みます。役職は取材当時。敬称略

有馬浩二 （デンソー 代表取締役社長）
安藤宏基 （日清食品ホールディングス CEO）
魚谷雅彦 （資生堂 代表取締役社長 兼 CEO）
牛尾治朗 （ウシオ電機 代表取締役会長）
小野田 聡（JERA 代表取締役社長）
垣内威彦 （三菱商事 代表取締役社長）
金川千尋 （信越化学工業 代表取締役会長）
柄澤康喜 （MS＆ADインシュアランスグループHD 取締役会長 会長執行役員）
北尾裕一 （クボタ 代表取締役社長）
久夛良木 健（ソニー・コンピュータエンタテインメント 元会長）
古森重隆 （富士フイルムホールディングス 代表取締役会長 CEO）作田久男 （NTKセラミック 代表取締役会長
柵山正樹 （三菱電機 代表執行役 執行役社長）
佐藤慎次郎（テルモ 代表取締役社長CEO）
澤田 純 （NTT 代表取締役社長）
澤田道隆 （花王 代表取締役社長執行役員）
鈴木 純 （帝人 代表取締役社長執行役員CEO）
島野容三 （シマノ 代表取締役社長）
谷本秀夫 （京セラ 代表取締役社長）
玉川 憲 （ソラコム 代表取締役社長）
津賀一宏 （パナソニック 代表取締役社長）
土屋裕雅 （ベイシアグループ 代表取締役会長）
津谷正明 （ブリヂストン 取締役 代表執行役CEO兼取締役会長）
中田卓也 （ヤマハ 代表執行役社長）
中山泰男 （セコム 代表取締役社長）
新浪剛史 （サントリーホールディングス 代表取締役社長）
西井孝明 （味の素 代表取締役 取締役社長 CEO）
東　和浩 （りそなホールディングス 取締役兼代表執行役社長）
東原敏昭 （日立製作所 取締役 代表執行役 執行役社長兼CEO）
藤野道格 （ホンダ エアクラフト カンパニー CEO）
堀場　厚 （堀場製作所 代表取締役会長兼グループCEO）

オムロン
代表取締役社長
山田 義仁 氏

堀場製作所
代表取締役会長 兼 CEO 堀場 厚 氏



サントリー
代表取締役社長
新浪 剛史 氏

松本正義 （住友電気工業 取締役会長）
峰岸真澄 （リクルートホールディングス 代表取締役社長兼CEO）
三村明夫 （新日鐵住金 相談役名誉会長｜日本商工会議所 会頭）
宮永俊一 （三菱重工業 取締役社長 CEO）
村田恒夫 （村田製作所 代表取締役社長兼会長）
山田匡通 （イトーキ 代表取締役会長）
山田義仁 （オムロン 代表取締役社長）
吉永泰之 （SUBARU 代表取締役社長）

DIAMOND Quarterly

■アカデミア

これまでにご登場いただいたアカデミア
※前身の媒体を含みます。 役職は取材当時・敬称略

伊丹敬之 （国際大学 学長｜一橋大学 名誉教授）
伊藤友則 （一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 教授）
岩井克人 （国際基督教大学 特別招聘教授）
宇佐美英機（滋賀大学 名誉教授）
宇田川 勝（法政大学 名誉教授）
江川雅子 （一橋大学大学院 経営管理研究科 特任教授）
老川慶喜 （跡見学園女子大学 マネジメント学部 教授｜立教大学 名誉教授）
大湾秀雄 （早稲田大学 政治経済学術院 教授）
加護野忠男（甲南大学 特任教授｜神戸大学 名誉教授）
鹿島 茂 （フランス文学者）
兼田麗子 （桜美林大学 ビジネスマネジメント学群 教授）
蒲島郁夫 （熊本県知事｜東京大学名誉教授）
川上浩司 （京都大学 情報学研究科 特定教授）
川本裕子 （早稲田大学ビジネススクール 教授）
橘川武郎 （東京理科大学 イノベーション研究科 研究科長）
榊原清則 （慶應義塾大学 名誉教授）
柴崎隆一 （東京大学大学院 工学系研究科 レジリエンス工学研究センター 准教授）
末永國紀 （同志社大学 名誉教授 ｜近江商人郷土館 館長）
高倉弘喜 （国立情報学研究所 教授）
高野陽太郎（東京大学 名誉教授）
名和高司 （一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 客員教授）
沼上 幹 （一橋大学 副学長）
野中郁次郎 （一橋大学 名誉教授）
延岡健太郎 （一橋大学 イノベーション研究センター センター長/教授）
平野雅章 （早稲田大学ビジネススクール 教授）
藤田正勝 （京都大学 名誉教授）
藤本隆宏 （東京大学大学院 経済学研究科 教授）
本田由紀 （東京大学大学院 教育学研究科 教授）
松田裕之 （神戸学院大学 経営学部 教授）
三品和広 （神戸大学 経営学研究科 教授）
森川博之 （東京大学大学院 工学系研究科 教授）
森本博行 （首都大学東京 名誉教授）

一橋大学 名誉教授
野中郁次郎

神戸大学 名誉教授
加護野忠男

東京大学 大学院
経済学研究科教授
藤本隆宏

湊 長博 （京都大学 総長）
宮本又郎 （大阪大学 名誉教授）
安田隆二 （一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 特任教授）
山田英夫 （早稲田大学ビジネススクール 教授）
横山禎徳 （東京大学EMPディレクター）
米倉誠一郎（法政大学 イノベーション・マネジメント研究科 教授）
和田一夫 （東京大学 名誉教授）

【参考】ポジショニングマップ（ダイヤモンド社他ビジネスメディアとの比較）

DIAMOND Quarterly

【役職】

高い

ダイヤモンド クォータリー

※雑誌21,000部+デジタル版35,000部（通）

【用途】

アカデミック

実用

週刊ダイヤモンド
65,000部

100年以上の歴史を誇るビジネス週刊誌。
独自の視点での特集記事がビジネス
パーソンに支持を受けている。

DIAMOND・
ハーバード・ビジネス・レビュー
20,000部

米ハーバード・ビジネス・スクールの教育理念に基づき
創刊された世界最古のマネジメント誌HBRの日本版。
2016年に創刊40周年を迎えた。
　ドラッカーやマイケルポーターなど世界最高峰の経営
学者の寄稿論文、トップマネジメントへインタビューは
マネジメント層から絶大な支持を得ている。

低い

DIAMOND Quarterly

ダイヤモンド クォータリー 2024年春号

■発行日

本誌（約21,000名への送付）	2023年 3月下旬
オンライン転載（有料オプション）	2023年 4月中旬
デジタル版（ターゲティングメール）の配信	2023年 4 月中旬

■締切

編集コラボ・広告タイアップ申込	**2023年12月22日（金）**
取材期日	**2024年1月19日（金）** ※対談・複数社の取材の場合は応相談
同梱	**申込〆切：2024年3月 1日（金）** **納品〆切：2024年3月15日（金）** 【納品先】〒816-0921　福岡県大野城市仲畑2-11-7 (株)JCC第四物流センター　　綿名様宛 TEL/092-588-5061
純広告（表2、表4、表3）	**入稿〆切：2024年3月1日（金）** ※決定優先となるため空き枠はお問い合わせください。

※スケジュールは変更になる場合がございます。

■お問い合わせ

株式会社ダイヤモンド社 ビジネスメディア局
ソリューション営業部　担当：川地
info-dq@diamond.co.jp
〒150-8409 東京都渋谷区神宮前6-12-17
広告：TEL 03-5778-7220　編集：TEL 03-5778-7731